



下妻市社協広報誌

2023 No.280

11月25日発行

ふくしものがたり

FUKUSHIMONOGATARI



砂沼でクリーンウォーキング

下妻ボランティア連絡協議会「砂沼を歩こう会」の様子

生活応援セット配布事業を実施しました

社会福祉協議会では、経済的負担が増えている子育て世代を応援するため、『生活応援セット(食糧品等の詰め合わせ)』配布事業を実施しました。今回は市内在住の就学援助費・生活保護費・児童扶養手当を受給している子育て世帯を対象に、8月26日(土)に福祉センター「砂沼荘」にて申込みのあった96世帯に配布しました。

当日はボランティア団体「東部つくし会」のみなさんに作っていただいたカレーの配布や、スーパーボールすくい体験、宝さがしゲームなど様々なイベントを実施しました。

前回に引き続き、多くの企業や団体、市民の方からご協力をいただき事業を実施することができました。心より感謝申し上げます。

今後も経済的にお困りの方への支援を継続的に
行ってまいります。



生活応援セットを受け取られた方から

毎回お世話になっております。今回の応援セットも、どれをとっても必要なものばかりで大変なすかりました。ご協力いただいた企業様、団体様本当にありがとうございました。また、当日までの準備や配布に携わっていただいた方々にも感謝申し上げます。午前中は外仕事でたくさん汗をかいており、仕事のお昼休みを利用して取りに行ったので、カレーの匂いがたまらなく、とても美味しくいただきました。毎回感謝しかありません。ありきたりな言葉ですが、本当に本当にありがとうございました。

すごく助かりました。普段あまり買ってあげられない物がいただけたり、夫婦だけで子育てしているので、ひと時、優しいボランティアの方とお手玉をしたり本当にありがとうございました。

いつもありがとうございます。たくさんいただけるだけでなく、子供たちが楽しめるようなお菓子や食べ物うれしいです。そしてなかなか触れることのない「昔の遊び」は貴重な体験で子供たちは楽しかったと言っていました。ありがとうございました。

その他、多くの皆さまから感謝のメッセージをいただきました。

協賛企業等一覧 (順不同・敬称略)



JA常総ひかり農業協同組合

お米・梨



ヤマダイ(株)

カップ麺



下妻ロータリークラブ

食糧品など



NPO法人フードバンク茨城

水・栄養補助食品



下妻市更生保護女性会

食糧品など



下妻市商工会女性部

食糧品など

(前日準備や配布等にご協力いただいた団体)

かなえたい

東部つくし会

下妻市更生保護女性会

下妻市商工会女性部

フードバンク茨城



その他、善意銀行やきずなBOXとして、多くの皆さまからお米やインスタント食品をご提供いただきました。

【協賛企業・団体を募集しています】

物価高騰やガソリン価格高騰など様々な形で影響を受けている方も多くいらっしゃると思います。社会福祉協議会では今後も継続的な支援を行っていきたいと考えており、引き続き皆さまのご支援ご協力をお待ちしていますので、ご協力いただける企業・団体の方がいらっしゃいましたら社協までご相談ください。



東京消防庁本所防災館 防災体験ツアーを開催しました

令和5年8月19日(土)に東京消防庁本所防災館 防災体験ツアーを開催し、親子35名の参加がありました。本所防災館では、職員による講話の他、暴風雨・浸水・煙・大地震の実際に起こりうる自然災害の疑似体験を通して、防災について考えるきっかけとさせていただきました。

(参加者からの感想)

今本 華笑さん(小学2年生)

ぼうさい体けんツアーでさいしょはけむりとまっくらなへやから出ました。まっくらなへやはかべをさわっていないと道がわからなくて外に出るのがたいへんでした。台風体けんでは、カッパをきて雨と風の中に立ちました。風が強くてとばされると思いました。地しん体けんではゆかに丸くなってもいっぱいゆれたのでとてもこわかったです。家や学校にいるときに地しんや火じにあったらこの体けんを思い出したいです。

「防災体験ツアーに参加して」 山田 恵美さん(保護者)

この度、娘と防災体験ツアーに初めて参加させていただき、防災意識を高める取り組みの大切さを学ぶことができました。幸い、災害の少ない地域に住んでいるせいか、意識が薄まりつつありましたので、今回様々な体験ができたことは、親子共々とても良い機会だったと思います。日常の中でも災害時を意識し、家族を守らねばならない立場でもありますので、防災対策について家族で話し合い、家族のルールを決めておこうと思いました。

またこのような機会があれば積極的に参加したいと思います。ありがとうございました。



高萩市災害ボランティアセンター支援報告



令和5年9月8日の大雨により茨城県の県北地域で河川の増水などの災害が発生し、被災地の社会福祉協議会において災害ボランティアセンター(以下、災害VC)が開設されました。これに伴い災害時支援に関する協定に基づき、茨城県社協から災害VCへの職員の派遣依頼がありました。

これを受け当社協では高萩市への支援を行うことになり、職員5名を延べ15日間派遣しました。災害VCでは災害時における初動期の支援や被災者から必要なニーズを確認するニーズ班の業務を行いました。



「いばらき災害ボランティア」の登録を募集しています

茨城県及び茨城県社会福祉協議会では、県内で大規模災害が発生した際に災害ボランティア活動を迅速かつ円滑に行えるよう、「いばらき災害ボランティア」の登録をお願いしています。

「いばらき災害ボランティア」は、災害発生時に災害ボランティア活動をしたい方が「活動するために必要な情報」を速やかに入手できるよう、平時からメールアドレスなどを登録いただき、登録者へ様々な情報を発信する仕組みです。

登録いただいた方には、災害ボランティア活動に関する各種情報が、災害時及び平時に随時メールにて届きます。

◆登録にあたって

- ・15歳以上の方が対象です
- ・登録にはメールアドレスが必要です
- ・県外在住の方も登録できます
- ・登録は自動継続しないので、毎年度登録の更新が必要です



◆登録していただくと

- 災害時…災害ボランティアセンターの開設情報や災害ボランティア募集開始情報
- 平 時…災害ボランティア関連イベント情報などがメールで届きます



「茨城県庁ホームページ」

◆登録方法

茨城県庁のホームページから「茨城県災害ボランティア登録フォーム」を開き、同意確認及び必要事項を入力の上、登録ボタンをクリックしてください。

「わくわくみんなの防災ハロウィン2023」を開催しました

10月28日(土)Waiwaiドームしもつまにおいて、防災イベント「わくわくみんなの防災ハロウィン2023」を開催しました。

当日は午前中の雷雨にも関わらず、800名を超える来場者となり、10月31日のハロウィンにちなみ、様々な仮装をした親子等たくさんの参加がありました。

ステージでは下妻第一高等学校・東部中学校・認定こども園ふたば文化の発表があり、市内子育て団体、ボランティア団体や企業等16団体の各ブースでは防災について楽しみながら体験することができました。

当日の様子



参加・協力団体

Shi♡shimai・ガールスカウト茨城県第42団・しもつま外国人支援ネットワークTOMODACHI・みらい子育てネット
下妻・災害ボランティア名もなき団体・でこぼこキッズ凸凹親の会「にじいろ☆すまいる」・鈴木鉄工建設(株)・下妻市
母子保健推進員協議会・下妻エコの会リボーン・子育て応援「バトンの会」・下妻市消防防災課・下妻市観光協会・自
衛隊筑西事務所・下妻消防署・下妻警察署・認定こども園ふたば文化・東部中学校吹奏楽部・下妻第一高等学校吹奏
楽部・下妻第一高等学校応援団
(順不同・敬称略)

ご協力ありがとうございます

2023年 赤い羽根共同募金運動中間報告

「じぶんの町をよくするしくみ」をスローガンに10月1日から展開しています赤い羽根共同募金運動は、自治会や住民の皆さま、学校や企業など多くの方々の思いやりに支えられ、11月10日現在、下記の金額が寄せられています。

皆さまから寄せられた募金のうち、90%が子育て中の方や高齢者の方、障がい者の方への支援など、私たちの住む下妻市の様々な福祉課題を解決するための活動に使用され、残りの10%が広域的な社会課題や地域課題の解決のために茨城県内で役立てられます。

募金をいただいた皆さまのあたたかいご理解ご協力に厚くお礼申し上げます

今後とも赤い羽根共同募金運動へのご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い致します。

※最終報告は、次号（令和6年2月25日発行予定）でご報告致します。

目標額

12,063,000円

実績額

9,484,650円

達成率

78.6%

※11月10日現在の金額です。

下妻市の赤い羽根共同募金の使い道については、「赤い羽根データベースはねっと」のホームページをご覧ください。



「赤い羽根データベースはねっと」



下妻市社協役職員による募金活動



10月に開催された砂沼フェスティバルにて街頭募金活動を行うガールスカウト茨城県第42団の皆さん

下妻市役所新庁舎1階に
ガチャガチャ募金を
設置しています

今年はシモンちゃん缶バッジ全3種！
皆さまのご協力をお待ちしています。



下妻市役所新庁舎1階 総合案内前

第73回茨城県社会福祉大会 受賞おめでとうございます

— 地域福祉の発展に尽力された17名 1団体が受賞 —

下妻市からは下記の方々及各表彰区分において受賞されました。皆さまは下妻市の福祉を支えるために各分野において日夜尽力され、その長年にわたる功績が認められました。

茨城県知事表彰

社会福祉施設職員の部

岩田 充

綱本 あゆみ

須藤 美知子

岸野 まゆみ

社会福祉援護功労者の部

東部つくし会

共同募金運動奉仕者の部

栗野 新也

茨城県社会福祉協議会会長表彰

社会福祉協議会役員の部

大月 忠夫

柳橋 正晴

社会福祉団体役員の部

本田 三夫

岡山 郁夫

青木 文江

一戸 ちよ子

本橋 治

匿名

社会福祉協議会職員の部

谷貝 寛子

社会福祉施設職員の部

佐々木 智美

ボランティアの部

秋森 実



茨城県共同募金会会長表彰

共同募金運動奉仕者の部

齊藤 森一

(順不同・敬称略)

令和5年10月26日(木)にザ・ヒロサワ・シティ会館(水戸市)で第73回茨城県社会福祉大会が開催されました

咲かせよう 愛の花

善意銀行

ありがとうございました

2023年8月1日～10月31日(順不同・敬称略)

古切手

山野 洋市
塚田 ヒロ子
大塚 隆
秋原 富美子
高野 昭
日野 ゆかり
坂井 容子
道川 健
中村 まさ子
桜井 政子
マルニカレッジ
筑波大学附属病院 ドクターズアシスト同
第一生命保険(株)つくば支社下妻営業オフィス
(有)山野商事
ファーム集い
(株)サンエレックス
(株)井上フード
ラポールしもつま
(株)サンキャスト
茨城トヨペット(株)下妻店
(有)フジヤ食品
(有)大盛産業
道の駅しもつま
茨城県立下妻第二高等学校

認定こども園 ふたば文化
下妻市更生保護女性会
下妻市役所健康づくり課
下妻地方広域事務組合
福祉センターひばりの
匿名 7名

預託金

黒川 10,000円
古河ヤクルト販売(株) 42,000円
クリーンポート・きぬ 5,755円
満願寺 5,140円
匿名 6,000円

書き損じハガキ

高野 昭
匿名 3名
生活用品(マスク・紙オムツ・おしりふき・タオル・衣類など)
山野 昇市郎
理容組合下妻支部
イオンリテール(株)イオン下妻店
匿名 4名

フードバンク(お米・レトルト食品・保存食など)

栗原 君枝
横瀬 勝
黒川
光ハニー

大宝八幡宮
下妻市民生委員児童委員協議会
(株)カスミ
フードスクエア下妻ふるさわ店
フードスクエア下妻店
フードオフストッカー千代川店
(株)TAIYO
フードバンク回収BOX(きずなBOX)
下妻公民館・砂沼荘・千代川公民館・
大宝公民館・図書館・下妻市役所
JA常総ひかり下妻支店・JA常総ひかり下妻千代川支店
ファミマフードドライブ
ファミリーマート市内全店舗
匿名 21名

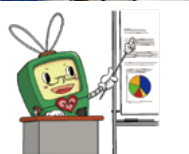
お届け先

※食糧品→お菓子・調味料・お米・ペットボトルお茶など
お茶NOMA
下妻小学校児童保育クラブ
総上小学校児童保育クラブ
宗道小学校児童保育クラブ
大形小学校児童保育クラブ
自生園
個人延べ94名
※介護用品→紙オムツ
市内介護施設

傾聴ボランティア養成講座を開催しました

10月20日(金)に「第2回目 傾聴ボランティア養成講座」を開催しました。講師にNPO 法人日本傾聴ボランティア協会 山田 豊吉 氏を迎え、傾聴の基本や心構えや認知症についての講話の他、3人1組でのロールプレイ実習を行いました。

人とのつながりが希薄化している現代社会の中で孤独を感じ、「自分の思いを聴いてほしい」と絆を求めている方がいます。コロナ禍もあけて需要も高まっているため、今回学んだことを活かし、今後も傾聴活動を行っていきます。



ホームページに「ふくしものがたり」の音声データを掲載しています

社会福祉協議会では、視覚障がい者の方を対象に、朗読ボランティア「浜木綿朗読の会」が「ふくしものがたり」を音読、CDに録音し、「声の広報」としてご自宅にお届けしています。

この『声の広報』をより多くの人に聞いていただくため、ホームページにも音声データを掲載していますので、ぜひご利用ください。

※音声データの掲載日は広報紙の発行日と異なる場合があります。

※音声データは声の広報のご利用者様向けに編集・録音したもので、記事のすべてを録音していませんのであらかじめご了承ください。



音声データはこちらから

「声の広報」を利用してみませんか？

視覚に障がいがあり広報紙を読むことが困難な方を対象に、朗読ボランティア「浜木綿朗読の会」の皆さんのご協力により作成しています。

「声の広報」の利用をご希望の方は、社会福祉協議会までお問い合わせください。

また、お近くに視覚障害者の方がいる方は、ぜひご案内ください。



砂沼を歩こう会を開催しました

10月14日(土)に、下妻ボランティア連絡協議会による「砂沼を歩こう会」を開催しました。団体や個人で活動をしている85名のボランティアさんが参加し、砂沼を北周りと南周りに分かれ、歩きながら遊歩道のゴミ拾いを行いました。後半の抽選会では、JA常総ひかり下妻支店様よりサプライズ賞があり、楽しみながら様々な活動をしているボランティアさん同士で親睦を深めることができました。



生活福祉資金新型コロナ特例貸付の償還に関するお知らせ

生活福祉資金新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付を利用してお金を借りた方で、現在、お金を返すことが難しい方は、以下のいずれかの要件に該当し、手続きを行うことで、償還免除または償還猶予になる場合があります。

1. 償還免除(貸付金の返済が不要になります)

- 要件** ①住民税が非課税 ②生活保護を受給
③精神障害者保健福祉手帳(1級)・身体障害者手帳(1級または2級)・療育手帳(またはA)のいずれかの交付を受けた

2. 償還猶予

(貸付金の返済開始を最大で1年間遅らせることができます)

- 要件** ①病気療養中 ②失業中
③他の借入金の償還猶予を受けている
④その他の事由により償還することが著しく困難であると認められる場合

※償還免除または猶予の審査・決定は、茨城県社会福祉協議会が行います

○茨城県社会福祉協議会専用ダイヤル 029-297-6526

成年後見に関する出前講座を開催しました！

社会福祉協議会では、今年度より「成年後見サポートセンターしもつま」を立ち上げ、成年後見に関する普及啓発、相談対応等を行っています。

10月19日には市内の団体より依頼があり、成年後見及び成年後見サポートセンターしもつまの事業内容についての出前講座を市役所長寿支援課と合同で実施しました。参加者からは、社協が成年後見サポート事業に取り組んでくれるのが心強いとの声をいただきました。今後も「成年後見サポートセンターしもつま」では、成年後見に関する説明や相談対応を実施しますので、お気軽にご相談ください。

